

「情報セキュリティ・システム専門委員会」について

1. 設置の趣旨

- 社会保険オンラインシステムについて、マイナンバー対応を見据えて情報セキュリティ対策の強化を図るとともに、システムの刷新の円滑な実施を確保するため、専門的観点から検討を進めるための「情報セキュリティ・システム専門委員会」を社会保障審議会年金事業管理部会に設置。

2. 構成等

委員長：大山永昭（東京工業大学教授）※事業管理部会部会長代理

委員：斎藤聖美（ジェイ・ボンド東短証券株式会社代表取締役社長）
斎藤衛（株式会社インターネットイニシアティブ セキュリティ本部長）
中川健治（株式会社ECO経営企画室代表取締役）※外部委員
西村元也（株式会社野村総合研究所経営役）

3. 検討項目

- ①社会保険オンラインシステムにおいて講じられるべき情報セキュリティ対策
- ②社会保険オンラインシステムの刷新に関する調達・開発の手法等
- ③その他

4. 審議状況

- 平成29年3月3日に第1回を開催。同8月30日開催の第4回までの間、刷新フェーズ2開発のあり方、情報セキュリティ対策等を中心に論議。

年金業務システム刷新とフェーズ2開発基本方針

- 年金業務については、届書等の電子化の進展とシステムチェックを充実させて電子審査・電子決裁を具体化するとともに、外部委託の拡大やペーパーレス化の推進、事業運営状況把握の迅速化や効率化を目指した「業務・システムの刷新」を、2つのフェーズに分け、平成18年度から段階的に実施中。
- 今般、刷新の第二段階である「フェーズ2開発」の着手に向けた基本方針（調達・開発の手法等）を専門委員会にて取りまとめ。